

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月15日～10月10日

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 工藤亜、工藤比、一戸、對馬、岸、山田  
今井、阿部、地主、郷木、長尾

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？		5	5		10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		4	6		10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？		4	6		10
④	本人をささえるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？		3	6	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用開始前には、基本情報の収集、体験利用を通して本人の心身状態の把握に努めている。</li><li>・目標を個別に理解する事ができた。又、当面の目標に関しては本人との会話の中からも探ることができた。</li><li>・事前に分かり得る情報には全て目を通してはいるが、不明確な情報は、ケアマネジャーへの確認や自分で調べている。</li><li>・担当者会議等で担当介護員も参加し、関わりが持てている。</li></ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・求める介護に気にとられ本人・家族の意向が曖昧に受け取っている時があった。</li><li>・勤務体制上、一人の利用者にじっくり係わりを持つことができない。</li><li>・情報の共有が職員間で出来ていない。自分の確認不足。</li><li>・業務に追われ、利用者を支援する上で関わる時間が足りない。</li><li>・本人の情報やニーズについて利用開始前のミーティングで把握できていない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・業務内容の見直しを図る。</li><li>・フェイスシートやケアプランを詳細に読み、職員間で細目に情報交換を行っていく。</li><li>・職員一人ひとりの支援方法の見直しやコミュニケーション能力向上に努める。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月15日～10月10日

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 工藤亜、工藤比、一戸、對馬、岸、山田  
今井、阿部、地主、郷木、長尾

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	6	2	1	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	5	3	1	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		4	5	1	10
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に行かせていますか？		2	7	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・本人のしたい事、家族の希望を聞き取るように、心掛けている。</li><li>・カンファレンス等で、職員間で意見交換ができている。</li><li>・目標を個別に理解でき、当面の目標も会話の中からも探ることが出来た。</li><li>・自分の中で振り返りを行っている。</li><li>・自分が担当している利用者の目標は把握し、常に話を聞き、ニーズに変化がないかを探り、本人の思いを組みとっている。また、毎月の目標も柔軟に変更し、その都度見直している。</li></ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・つつい本人のしたい事より、家族の希望を優先する時があった。</li><li>・目標としてケアが決まっているが、実施できていない。</li><li>・日々の関わりの中で、1日の流れに重点を置いてしまい、目標に近づけるような継続した関わりが出来なかった。</li><li>・個別の目標を全て把握出来ておらず個別での対応でなく、集団での対応になってしまいがちだった。</li><li>・業務の前に利用者毎の目標について考えていなかった。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・今できることを知り、継続できるように声掛けや手助けをする。</li><li>・本人の目標（ゴール）を実現しながら、本人の本音を聞き出す。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月15日～10月10日

3. 日常生活の支援

メンバー 工藤亜、工藤比、一戸、對馬、岸、山田  
今井、阿部、地主、郷木、長尾

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		1	6	3	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	5	3		10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		6	2	2	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	5	4		10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？		3	7		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>新しく発見した本人の気持ちや自宅生活の様子は都度申し送っている。</li> <li>利用者の変化に気づいた時や申し送り等で他職員に伝え対応聞いている。</li> <li>基礎的な介護は出来ており、過不足なく行っている。</li> <li>ミーティングでは自分が気づいたことは伝え、自分では気づけなかったことを他職員から聞く機会はきちんとあった。</li> </ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>情報の伝達が一方通行の時があり、支援の結びついていないかまでは確認できていなかった。</li> <li>経験したことはできているが、未経験の部分は他の職員に任せてしまっている時があった。</li> <li>職員同士のコミュニケーション不足もあり情報収集や伝達不足になっている。</li> <li>利用者の在宅生活での過ごし方の把握不足であった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>全職員が同じ情報を得られるように、情報の伝達や申し送りを徹底する。</li> <li>支援の方法で職員の経験値の差による部分が大きくあり、全員が同じ支援ができるように学ぶ時間を設ける。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月15日～10月10日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 工藤亜、工藤比、一戸、對馬、岸、山田  
今井、阿部、地主、郷木、長尾

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		4	5	1	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1	4	4	1	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？			8	2	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1		5	4	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族関係は理解できている。</li> <li>・会話の中で生活スタイル・日常生活の情報を収集するようにしている。</li> <li>・事前にわかり得た情報や利用中に知り得た情報を基に人間関係を理解するように努めた。</li> <li>・本人・家族とのコミュニケーションを図ることができ、子供たちや地域住民との触れ合いの機会を提供している。</li> <li>・</li> </ul>	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域での暮らし方や民生委員・地域での行事等の把握が不十分。</li> <li>・元々地域との結びつきが明確ではなかったり、本人・家族がどの程度地域と密着しているかまで把握していなかった。又、地域資源の活用方法がわからなかった。</li> <li>・家族に会う機会が少ないため自宅での生活を聞き取ることが難しかった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時などで家族に会う際に、会話を積極的に行う。</li> <li>・民生委員や地域での活動がどのようなものなのか調べて意識する。</li> <li>・その人その人に合わせたケアが必要であり、家族にも理解をしてもらうよう情報を共有する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月15日～10月10日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 工藤亜、工藤比、一戸、對馬、岸、山田  
今井、阿部、地主、郷木、長尾

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2	1	2	4	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	4	1	5		10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	1	2	6	1	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	2	2	5	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>具体的な要望があれば柔軟に対応できている</li><li>法人行事に地域住民と共に参加したり、子供たちと交流の機会を提供している。</li><li>急な都合に合わせた通いや宿泊に柔軟に対応ができています。</li><li>状態の変化に柔軟に対応し、家族への連絡も取れていた。</li></ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>地域交流は図っているが、本人がこれまで関わってきた地域資源の活用までは出来ていない。</li><li>職員の人数に限りがある為、個々のニーズに細かく応えることができない</li><li>地域資源の活用ノウハウがない。</li><li>地域との連携がとれていない為、地域とのことがわかっていない。</li><li>職員の個々の経験・状況把握の能力等個人差がある。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>地域資源を知り、個々のニーズに合わせた支援を本人・家族と相談し提供していく。</li><li>家族や本人のニーズを一致することは難しいが、安心して楽しく過ごせるように職員一人一人が柔軟な支援が出来るように心掛ける。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月15日～10月10日

6. 連携・協働

メンバー 工藤亜、工藤比、一戸、對馬、岸、山田  
今井、阿部、地主、郷木、長尾

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	2		5	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加しています参加していますか？	3		2	4	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1		2	7	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2		5	3	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・自治体・地域包括支援センターの会議には参加できている。</li><li>・地域包括支援センターへ出向き、自事業所の現状を伝えている。</li><li>・近隣住民には積極的に挨拶するようにしている。</li><li>・近隣の保育園児による慰問もあり、交流の機会を設けている。</li><li>・</li></ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・町内会関係の活動に参加できていない。</li><li>・地域保育園とは、不定期での交流を図っている。</li><li>・小規模多機能サービスの周知不足があり、参加の機会がない。</li><li>・地域の人が事業所へ来るきっかけが少ない。</li><li>・サービス機関や地域包括センターの会議に出席する人が限られている。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・全職員が参加できる会議があれば参加する。</li><li>・積極的に外に出向き、少しでも楽しんでもらえるような事業所になるように努める。</li><li>・その他のサービス機関や地域の関係機関の働きを知り、どのような繋がり、どのように支援されているか理解する。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月15日～10月10日

7. 運営

メンバー 工藤亜、工藤比、一戸、對馬、岸、山田  
今井、阿部、地主、郷木、長尾

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？		4	3	3	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	3	5	1	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		2	5	3	10
④	地域に必用とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？		1	2	7	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>意見や苦情があれば、すぐに他職員に伝達している。</li> <li>自分の意見を言う場(会議や申し送り等)があるので、率直に発言出来ている。</li> <li>運営推進会議を通して、地域の意見を聞いている。</li> <li>.</li> <li>.</li> </ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>事の重大さが個人差があり、意見や苦情が反映されていない。</li> <li>事業所あり方について、まだまだ気軽に意見できる環境でない。</li> <li>運営に反映する・しないの判断をする立場でない。</li> <li>意見や要望に対して対応不足で、同様の意見を頂くことがある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートを実施し、家族や利用者の思いやしてほしいことなどを知る機会を続ける。</li> <li>職員関係を良好にし、より良い職場環境を築き上げ、事情所の質の向上へと繋げる。</li> <li>職員一人一人が責任を持った行動をとる。</li> <li>.</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月15日～10月10日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 工藤亜、工藤比、一戸、對馬、岸、山田  
今井、阿部、地主、郷木、長尾

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか？	4	3	2	1	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか？	3	3	1	3	10
③	地域連絡会に参加していますか？	2	1	1	6	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか？	1	2	4	3	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>参加できる研修には参加している。</li><li>各研修に参加し、スキルアップを図ることができた。</li><li>地域連絡会や地域ケア会議へ、ケアマネージャーの資格を取得したことで参加する機会が増えた。</li><li></li></ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>地域連絡会があることを知らなかった。</li><li>リスクマネジメントの周知を図る為に、会議を開きたいが時間なく取り組んでいるとは言えない。</li><li>予測されるリスクの予防対応が不十分。</li><li>ヒヤリ・ハットの職員間での周知が不十分。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>勉強会や各研修に出来る限り参加をこれからも参加し、参加後には、伝達講習を行い他職員と共有し事業所全体のスキルアップを目指す。</li><li>ヒヤリ・ハットを活用する。</li></ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月15日～10月10日

9. 人権・プライバシー

メンバー 工藤亜、工藤比、一戸、對馬、岸、山田  
今井、阿部、地主、郷木、長尾

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	9	1			10
②	虐待は行われていない	7	2			9
③	プライバシーが守られている	4	3	2	1	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している			1	6	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	3	2	1	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・常に意識し、身体拘束はしていない。
- ・利用者への対応は、自分への対応に置き換え、自分でされて嫌な対応は行わないように利用者の立場に立って物ごとを考えるようにしている。
- ・個人の尊重をスタッフ間で共有出来ている。
- ・利用者の情報を必要のない場所で話したり、公表しないように心掛けている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・職員で情報を共有する際に大きな声で話してしまうことで、プライバシーが守られていない時もあった。
- ・プライバシーに対しての配慮に欠けている言動が時々ある。
- ・成年後見人制度を利用している利用者が現在いない。
- ・安全確保のために、一人で玄関から出ようとする利用者に対して、自動ドアの設定を変更し外に出ないようにしてしまう時があった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ケア前に事前に本人や家族に了承を得るなどして、少しでも心地よいケアをしていく。
- ・自立支援を尊重し、プライバシーに配慮し、言葉で伝える際は、場所や声の大きさを考える。
- ・言葉使いや不適切なケアに十分に注意し意識していく。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人一葉会	代表者 理事長 長尾 春夫
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 たんぼぼの丘	管理者 工藤 比查子

法人・事業所の特徴	法人の基本理念「人は組織をつくり、組織は人をつくる」に基づき、当事業所では「私達は人権を守ります」「私達は思いに寄り添います」を理念に掲げ、利用者の心身の状況、希望及びその置かれている環境を踏まえて、通い、訪問、宿泊サービスを柔軟に組み合わせることにより、24時間を通して地域での暮らしの支援に努めます。
-----------	--

出席者	市町村職員	知見を有するもの住民・地域	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	5人	人	人	1人	1人	2人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			各職員の意見がわかり、サービスの理解度がわかる指標となった。 職員の中には、まだまだ勉強不足との意見もあったので勉強会等の機会を多くすればよいのではないか。	課題や問題に対して、情報を共有し職員間で統一した対応が速やかにできるように取り組むを継続する。
B. 事業所のしつらえ・環境			事業所内は明るく、段差もなく手すりがあるので歩きやすい。	利用者様に居心地良く、家族や地域の方に気軽に立ち寄れる環境づくりをする。
C. 事業所と地域のかかわり			近隣の保育園との交流は、利用者様に良い刺激になっている。 事業所通信を近隣町会に回覧することは良い。 建物の場所が分かりづらい。看板を設置を考えてはどうか。	地域の交流場所へ積極的に参加し、気軽に相談できる拠点を目指す。 看板設置は検討してみる。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			地域資源の活用まではできていない。 個人の意見に耳を傾け対応できるように考えてくれている。	地域の行事やイベントに積極的に参加し、地域とのつながりを増やし、利用者様が地域に出向ける環境づくりに努める。 自宅生活の継続を意識しながら取り組む。
E. 運営推進会議を生かした取組み			運営推進会議を通して地域の方々の意見が聞けるの続けていきたい。 小規模多機能サービスについて、まだまだ分からない点がある。	地域の方がとの情報交換や支援について検討する場として運営推進会議を継続して活用していく。
F. 事業所の防災・災害対策			月一回の避難訓練はいいと思う。 AED設置しているが操作方法がわからないのであれば練習を繰り返すべきではないか。	継続し毎月消防防災訓練を実施し有事発生に備えたい。また、定期的に「AED講習」を実施する。